

7	
報告テーマ	◎H30・6 月より「看取り」の対応をはじめました。 —看取り対応開始までの準備から現在までの取り組みの紹介—
法人名・事業所名	社福) 新宿区社会福祉事業団 北新宿特別養護老人ホーム かしわ苑
報告者	高橋澄一、佐藤敬紀、井上靖章

電 話	03-5683-5571	FAX	03-5683-5575
事業所紹介	平成 7 年に開設した従来型の多床室を中心とした施設です。施設内は温かみのある木目を基調としたひろい廊下や窓も多くとても明るい環境です。ゆとりある楽しい生活、明るいわが家を目指しサービスを提供させて頂いております。		

☆準備期（平成 29 年度）

かしわ苑では、かねてよりご家族様から「お看取り」の対応への要望がよせられ、職員の多くも対応の実現を前向きに考えていましたが、なかなか対応を開始することができないでいました。その中で、平成 29 年度に実現に向けた具体的な道筋がようやく決まり、「お看取り」の対応の実現に向けたスタートをきることができたのでした。

- ・看取り検討委員会開設
- ・職員の看取り対応に対する意識調査
- ・「看取り」を開始する為の各主治医との意見交換会実施
- ・「看取り」対応のための部屋（静養室）の改修等 ※宿泊機能を付加
- ・家族会で対応開始について説明（H30・3 月）
- ・職員研修実施：「介護職のための看取り研修会（基礎編・応用編）」「看取り対応 TV 放送視聴学習」
「かしわ苑の看取りの手順」「エンゼルケアについて」「ご遺族への対応」「グリーフケア研修」etc

⇒ H30 年 4 月より看取り医の指導のもと、対象者の看取り対応をプレスタート

☆H30 年 6 月より看取り対応を正式に開始

30 年度中に苑内でお看取りの対応となった入居者様はプレスタートから合わせて 13 名となっています。

お看取りに初めて関わる職員も多く、疑問や戸惑い、又知識の不足を感じる職員も多くいました。お看取り介護を開始してからお看取りについての日々のミーティングの場が必要ではないかとの事から、対応中は毎日のミーティングを実施し、それぞれが感じた事や今後グで何かしらの対応ができないか等を話し合いました。入居者様がお亡くなりになられた後には、看取りケア確認シートを用い、関わった全職員にアンケートを取り、ケアの振り返りを行なってもらっています。お看取りに関わる中で職員それぞれがどのような事を感じたのか、十分な理解を持って対応できたのか、出来た事や出来ずに後悔した事があるのか等、それぞれが今後の課題や改善点を見つけ次につなげられるよう取り組みました。



- ・エンゼルケア研修(演習指導)
- ・エンゼルケア(死後ケア)マニュアル作成

☆現在と今後の取り組み

看取り介護に関する職員研修は定期的実施しており、職員が主体で講師を務めたり、外部講師もお呼びして講習会などを開催している。看取り介護をスタートさせて 1 年が経過しているが、今後もケアの充実を図るべく、計画的なエンゼルケア研修や、新規職員を含めた意見交換会、他施設の見学を兼ねた取り組みの情報収集などを行っていく予定です。

- ・対応開始 1 年が経過し、再度「看取りの研修」を全介護職員向けに実施予定⇒意見交換・不安排除
- ・エンゼルケア(死後ケア)の業務標準化に向けた研修を全介護職員に実施予定⇒サービスの充実